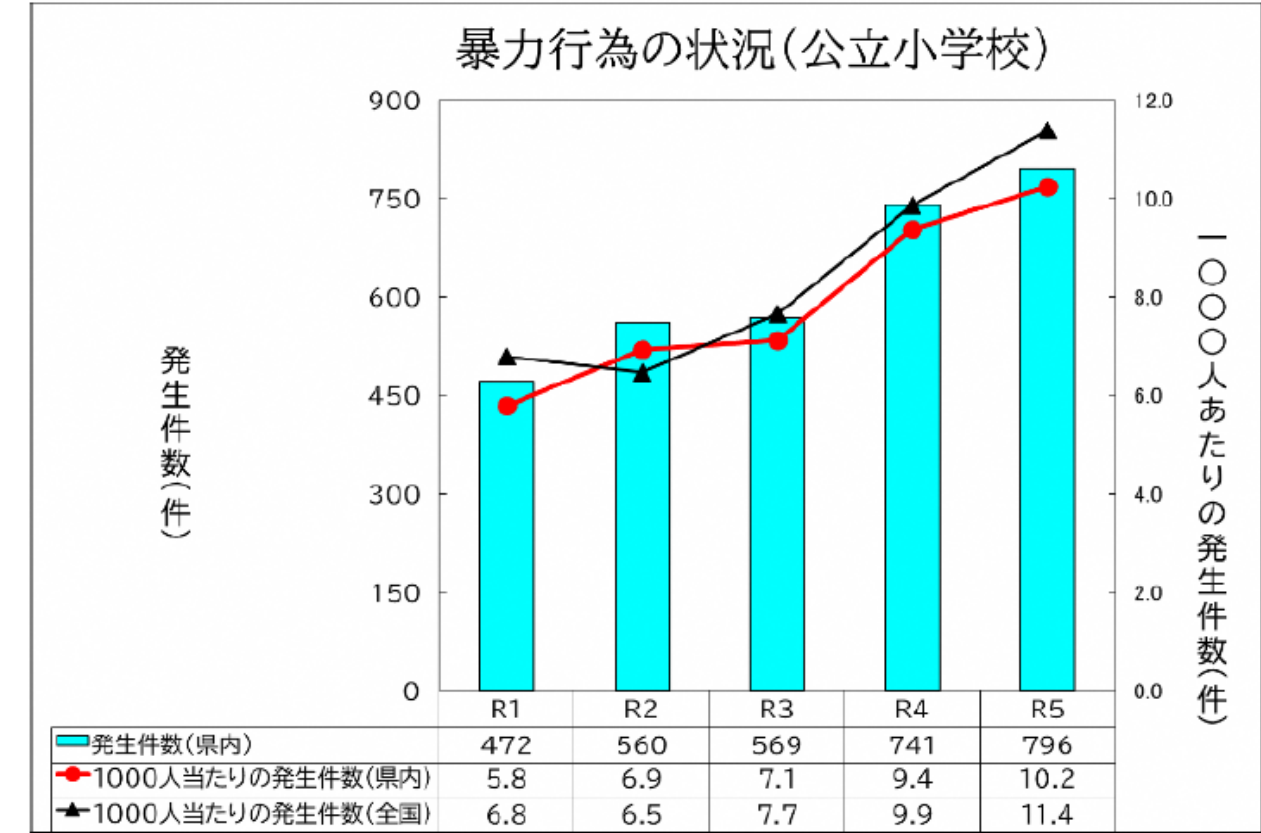


小学校を取り巻く状況（令和5年度統計）

令和6年12月定例会
 福永晃仁議員 配布資料

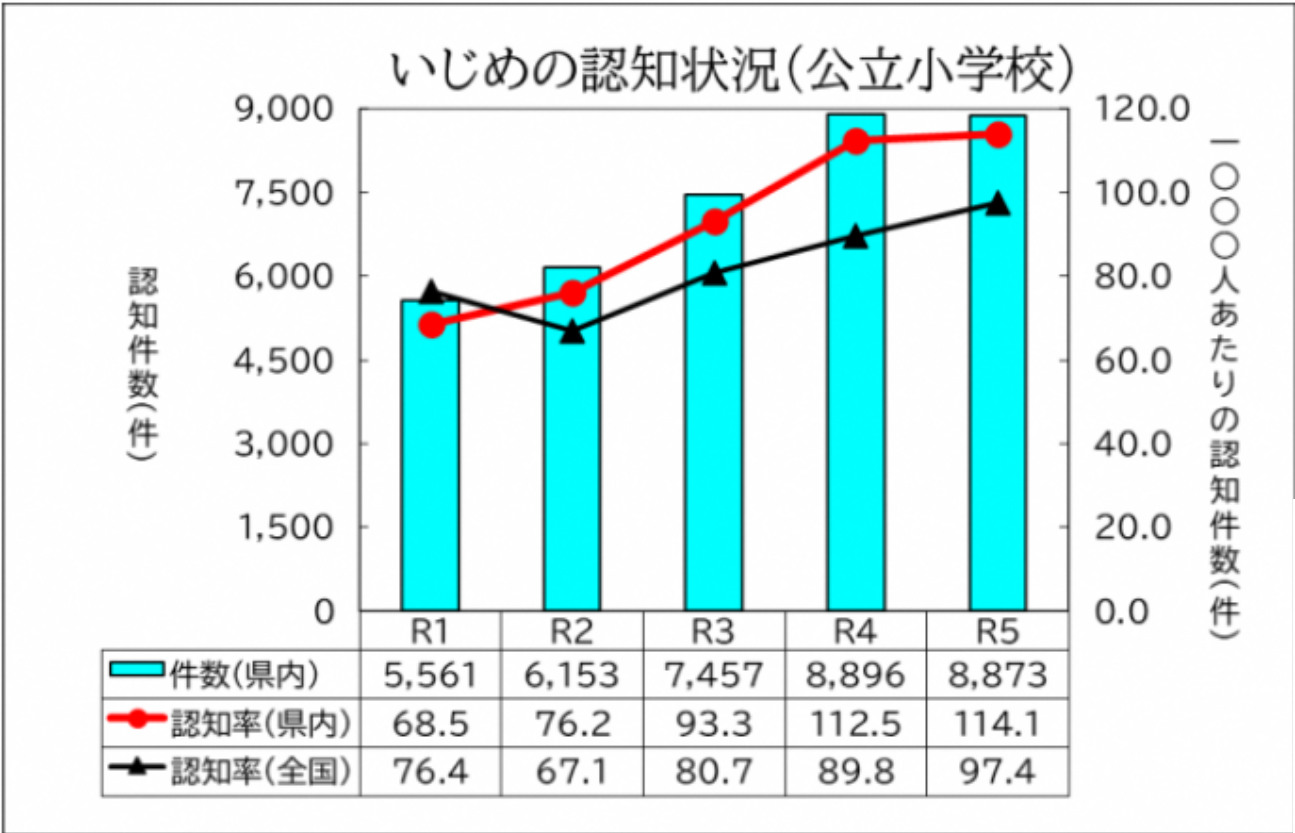


- ① 公立小学校
- ・「対教師暴力」164件【前年度（275件）より111件減少】
 - ・「生徒間暴力」525件【前年度（340件）より185件増加】
 - ・「対人暴力」1件【前年度（3件）より2件減少】
 - ・「器物損壊」106件【前年度（123件）より17件減少】

※ 県内における具体的事例

・ルールを守れないことへの注意に対して腹を立て、暴力を振るった。＜対教師暴力＞
 ・友人と口論になり、腹を立て、相手に対して暴力を振るった。＜生徒間暴力＞
 ・教師に注意されたことに腹を立て、物を投げ、窓ガラスを割った。＜器物損壊＞

出所：滋賀県教育委員会事務局
 「令和5年度児童生徒の問題行動
 不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果」

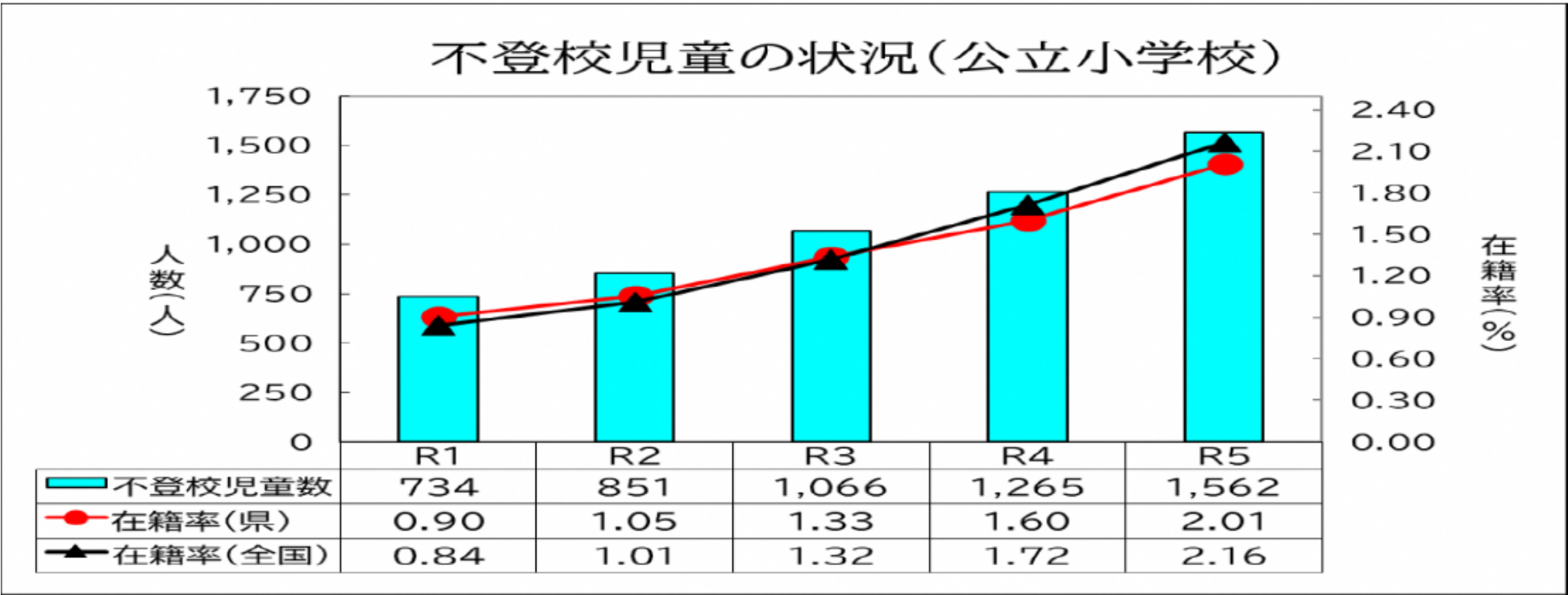


ア 小学校における多い態様

- ① 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。

※ 県内における具体的事例

・気持ちを深く考えない相手から、嫌な言葉を言われた。
 ・腹を立てた相手に、叩かれたり、嫌がらせをされた。



・不登校要因の主たるものは、「学校生活に対してやる気が出ない等の相談」が509人
 (32.6%)、「不安・抑うつの相談」が490人(31.4%)を占める。